

1. 事業の概要

平成16年3月のヒートアイランド対策大綱の策定を受けて、ヒートアイランド対策に係る施策の一層の推進を図るため下記の事業を実施する。

ヒートアイランド現象による環境影響の調査及び広域測定の継続実施
(首都圏、近畿・中部地域)

(平成17年度からの新規事業内容)

都市緑地を活用した地域の熱環境改善構想の検討(モデル:新宿御苑とその周辺)

大都市(東京、大阪)のオフィス街をモデル地区とした効率的エネルギー管理等の推進事業

2. 事業計画

	H15	H16	H17	H18
環境影響の調査・広域測定の継続 <41百万円>				
都市緑地を活用した地域の熱環境改善構想の検討 <3百万円>				
大都市(東京、大阪)のオフィス街をモデル地区とした効率的エネルギー管理等の推進事業 <12百万円>				

3. 施策の効果

ヒートアイランド現象及びその対策の影響・効果については、現段階では定量的な評価が困難である。本調査によって、定量的な施策目標を作成・実行するための影響指標や評価手法を検討し、ヒートアイランド対策の推進を図る。

ヒートアイランド対策に関する調査

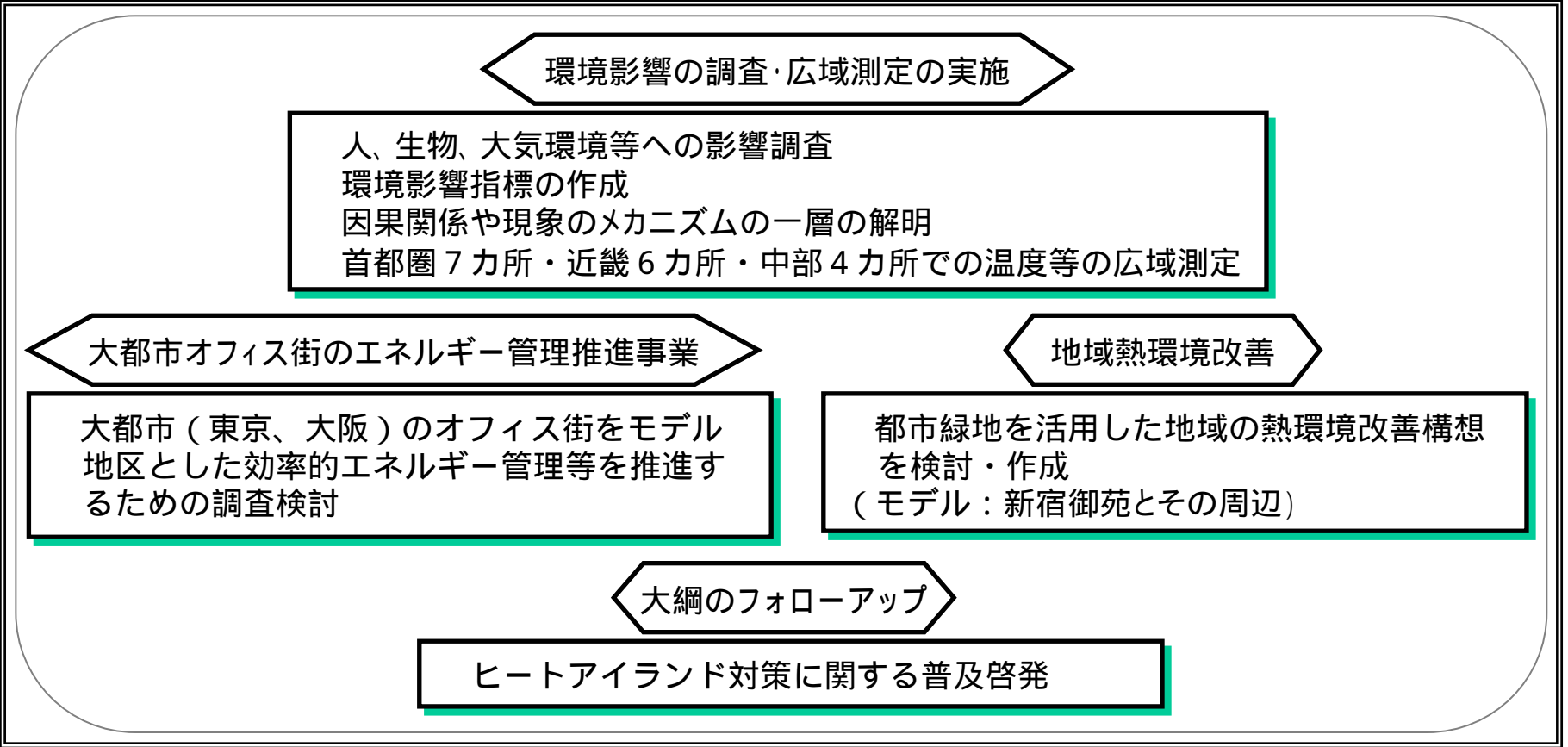
現状

平均気温の長期的な上昇傾向
・ 中小都市年平均 約1.0 上昇
・ 大都市年平均 約2~3 上昇



影響

- ・ 昼間の高温化と熱中症の増加
- ・ 熱帯夜の増加
- ・ 冷房用電力消費の増大 ...等



ヒートアイランド対策の推進